

1 公害苦情の受理等の状況（令和5年度）

県又は市町村が受理した大気汚染、水質汚濁等の典型7公害についての苦情件数は、図1-1及び表1-1のとおり、昭和47年度の545件をピークに減少しており、5年度は127件となっています。その内訳は、騒音に関するものが40件と最も多く、また、発生源別では、表1-2及び図1-2のとおり、家庭生活28件、製造業23件、建設業18件の順となっています。

なお、人口100万人当たりの苦情件数は、図1-3のとおり、本県は全国に比べて苦情の少ない県となっています。

図1-1 苦情件数の推移（典型7公害）

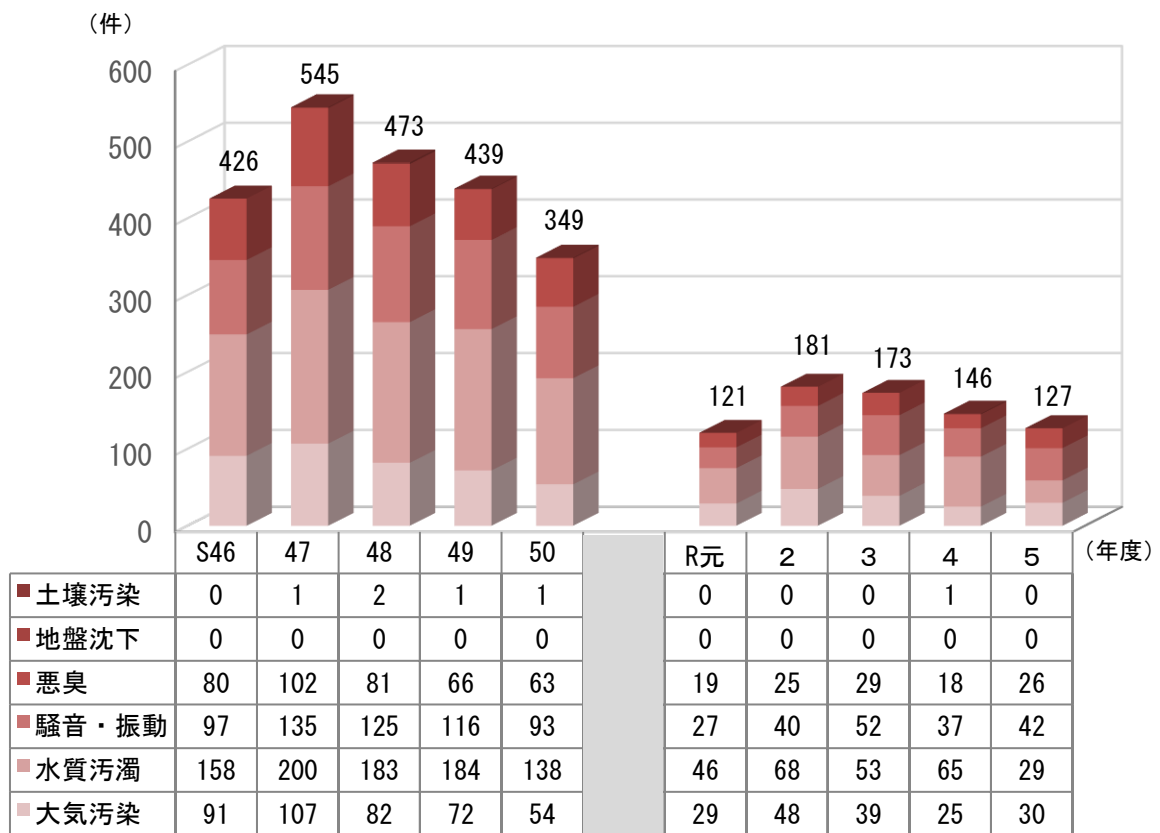


表1-1 公害種類別苦情受理状況の年度別推移

(単位：件)

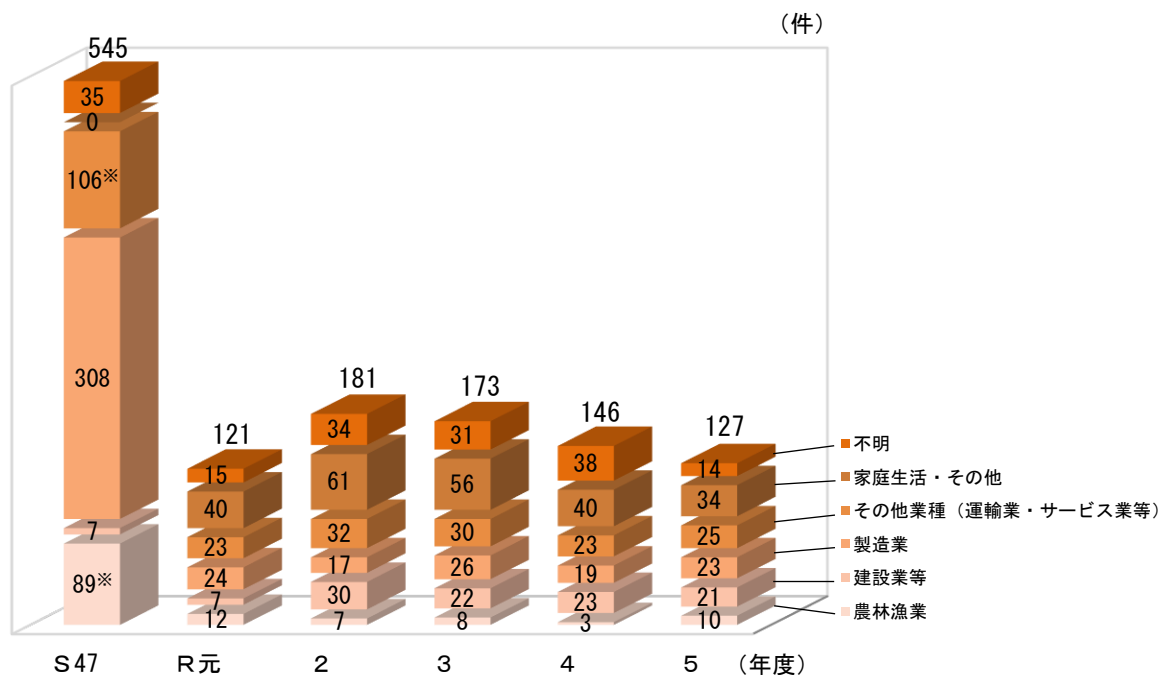
種類	典型7公害							〔典型7公害計〕	廃棄物投棄	その他	合計
	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭				
令和元年度	29	46	0	23	4	0	19	121	66	17	204
2年度	48	68	0	33	7	0	25	181	44	15	240
3年度	39	53	0	50	2	0	29	173	29	3	205
4年度	25	65	1	35	2	0	18	146	36	13	195
5年度	30	29	0	40	2	0	26	127	34	29	190

表 1 - 2 典型 7 公害発生源別苦情受理状況（5 年度）

（単位：件）

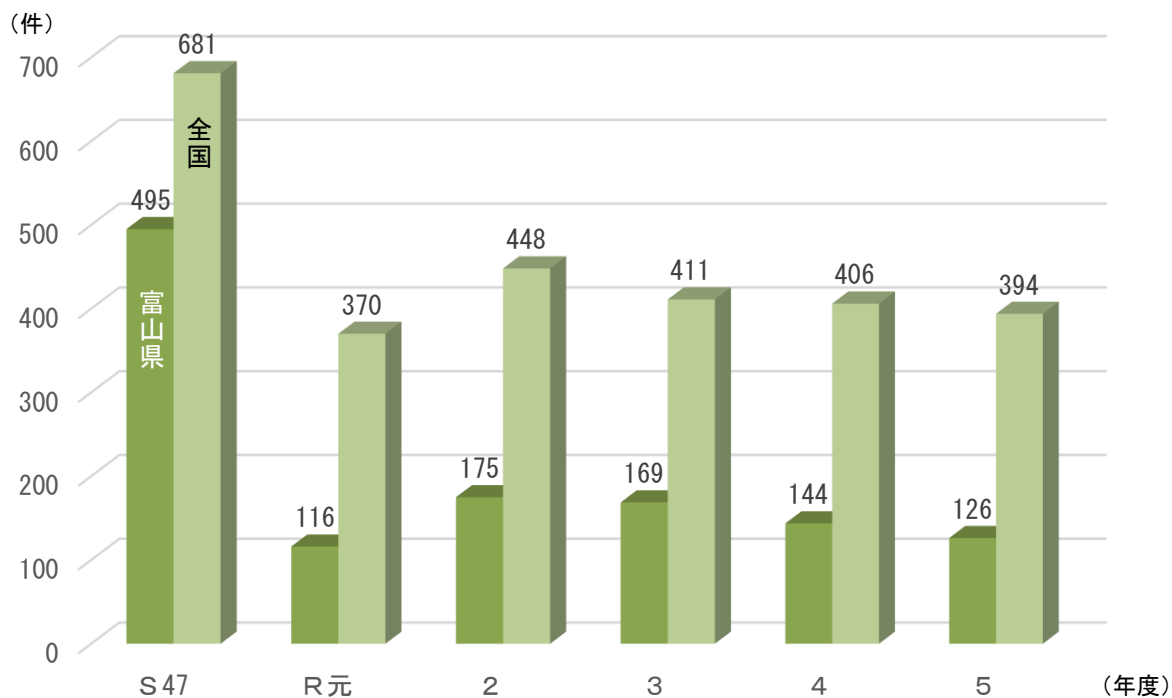
業種	種類	典型 7 公害						合計	
		大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下		悪臭
農林漁業	農業、林業	3	1	0	0	0	0	6	10
	漁業	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業等	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0	2	0	0	0	3
	建設業	3	0	0	13	1	0	1	18
製造業	製造業	5	6	0	5	0	0	7	23
その他の業種 (運輸業・サービス業等)	電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	2	0	0	0	2
	情報通信業	0	0	0	0	0	0	0	0
	運輸業、郵便業	0	1	0	1	0	0	0	2
	卸売業、小売業	0	0	0	1	0	0	0	1
	金融、保険業	0	0	0	0	0	0	0	0
	不動産業、物品賃貸業	0	0	0	0	0	0	0	0
	学術研究、専門・技術サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0
	宿泊業、飲食サービス業	0	0	0	3	0	0	0	3
	生活関係サービス業、娯楽業	0	0	0	2	0	0	1	3
	教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療、福祉	0	1	0	1	0	0	0	2
	複合サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0
	サービス業(他に分類されないもの)	0	2	0	3	0	0	2	7
	公務	0	0	0	0	0	0	0	0
分類不能の産業	0	1	0	4	0	0	0	5	
家庭生活・その他	家庭生活	15	10	0	1	0	0	2	28
	その他	1	2	0	1	1	0	1	6
不明	不明	2	5	0	1	0	0	6	14
計		30	29	0	40	2	0	26	127

図 1 - 2 典型 7 公害発生源別苦情受理状況の推移



※S47年度の農林漁業の件数は畜産業に係るもののみを表し、畜産業以外の農林漁業に係る件数はその他業種（運輸業・サービス業等）に含みます。

図 1 - 3 人口 100 万人当たりの苦情件数の推移（典型 7 公害）



注) 人口 100 万人当たりの苦情件数 = (苦情件数 / 人口 (各年 10 月 1 日現在)) × 100 万人

表 1 - 3 市町村別・公害の種類別苦情受理状況（5 年度）

(単位：件)

種類 市町村	典型 7 公害							小 典型 7 公害 計	廃 棄 物 投 棄	そ の 他	合 計
	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭				
富山市	9	11	0	28	2	0	15	65	0	1	66
高岡市	4	2	0	4	0	0	5	15	0	0	15
魚津市	5	5	0	3	0	0	2	15	4	27	46
氷見市	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	3
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	6	0	0	0	0	0	3	9	1	0	10
砺波市	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
小矢部市	1	0	0	0	0	0	0	1	25	0	26
南砺市	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2
射水市	1	4	0	2	0	0	0	7	0	1	8
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	3	3	0	0	0	0	0	6	1	0	7
朝日町	1	4	0	0	0	0	0	5	1	0	6
合計	30	29	0	40	2	0	26	127	34	29	190

表 1 - 4 苦情の処理状況（5年度）

（単位：件）

内 訳	種 類	典 型 7 公 害							小 典 型 7 公 害 計	廃 棄 物 投 棄	そ の 他	合 計
		大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭				
取扱件数 合計		31	30	0	42	3	0	27	133	35	29	197
新規受付		30	29	0	40	2	0	26	127	34	29	190
前年度からの繰越		1	1	0	2	1	0	1	6	1	0	7
処理件数 合計		31	30	0	42	3	0	27	133	35	29	197
直接処理（解決）		22	26	0	39	2	0	26	115	30	28	173
他機関への移送		8	2	0	0	0	0	0	10	4	0	14
翌年度に繰越		1	1	0	2	1	0	1	6	1	0	7
その他（原因不明等 により処理方法のないもの等）		0	1	0	1	0	0	0	2	0	1	3

2 公害防止管理者等の選任届出状況（令和5年度）

近年、事業者に対する社会的責任の要請が高まる一方で、工場・事業場での環境汚染事故の発生や施設の不適切な管理等の事例がみられます。

県では、大気汚染防止法や水質汚濁防止法等に基づき、工場・事業場の立入検査を実施し、排出基準の遵守や施設の適切な管理がなされているかなどを監視しています。

また、「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」に定める工場においては、公害防止統括者、公害防止主任管理者、公害防止管理者を選任し、公害防止体制の整備を図ることになっており、5年度末現在の選任届出状況は、表2のとおり、公害防止統括者 177 人、公害防止主任管理者 13 人、公害防止管理者 304 人となっています。

表2 公害防止管理者等の選任届出状況

（6年3月31日現在）

区 分		届 出 状 況
公 害 防 止 統 括 者		177 (67)
公 害 防 止 主 任 管 理 者		13 (2)
大 気 関 係 公 害 防 止 管 理 者	第 1 種	2 (1)
	第 2 種	3 (1)
	第 3 種	43 (8)
	第 4 種	46 (15)
水 質 関 係 公 害 防 止 管 理 者	第 1 種	13 (3)
	第 2 種	74 (21)
	第 3 種	6 (1)
	第 4 種	26 (7)
一 般 粉 じ ん 関 係 公 害 防 止 管 理 者	粉 じ ん	15 (2)
騒 音 関 係 公 害 防 止 管 理 者	騒 音	31 (18)
振 動 関 係 公 害 防 止 管 理 者	振 動	36 (27)
ダ イ オ キ シ ン 類 関 係 公 害 防 止 管 理 者	ダ イ オ キ シ ン	9 (2)
計		494 (175)

注 () は、市町村事務分で、内数です。